

アンケート集計

■セミナーを知ったきっかけ

1	国土交通省	14	
2	出演者	6	
3	主催者	36	日本工業経済新聞社 (一社) 全国地域活性化支援機構
4	後援者	2	J-Lis
5	その他	5	山梨県 職場内の案内 地方の建設新聞より 県職員より HPより
6	その他	2	建設コンサルタント (CPD)
6	その他	1	インフラメンテナンス国民会議メルマガ
7	未記載	73	

■本日のセミナーの内容はいかがでしたか

1	また参加したい	24
2	良い	33
3	ふつう	6
4	良くない	0
5	未記入	76

■特に印象に残った内容

徳山氏の講演×4名

徳山様の基調講演全体

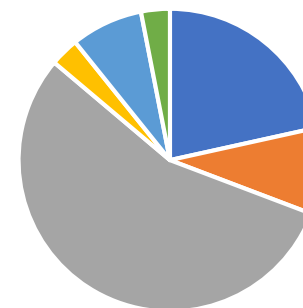
徳山先生の講演ーインフラの重要性、ICT。

「日本の未来とインフラの果たす役割」非常に興味深く、かつ、説得力のある内容でとても良かったです。

徳山教授の生産性向上に関する話

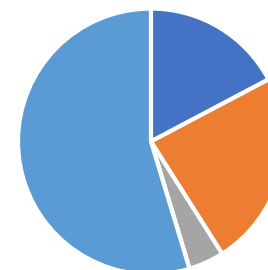
徳山さんの講演は分かりやすく素晴らしかった

セミナーを知ったきっかけ



■ 1 国土交通省 ■ 2 出演者 ■ 3 主催者
■ 4 後援者 ■ 5 その他 ■ 6 その他

セミナーの内容



■ 1 また参加したい ■ 2 良い ■ 3 ふつう ■ 4 良くない ■ 5 未記入

徳山客員教授の話は大変面白く、勉強になるものでした。

徳山先生、アマゾンのビックデータの話

徳山氏のご講演の内容が、切り口が斬新で目からウロコであった

徳山氏の講演はセミナーの必要性が端的に説明されていて大変良かった。

本題からそれた感がありますが、徳山先生のビックデータにまつわるAmazonの事例の話は興味深く聞かせていただきました。パネルディスカッションにもご参加いただけたら良かったかと存じます。

徳山先生の「日本未来とインフラの果たす役割」を伺い、今後のメンテナンス市場に希望が持てました。

徳山先生の説明 インフラ整備についてはまだこれからも重要な役割があることが分かった。これを一般にも知ってもらうことが必要だと認識した。

徳山先生の講演にあった「人口減少下にあっても、経済成長は可能」との言葉に勇気付けられる思いがあった。

アマゾンの野望（徳山日出男先生）

徳山先生のマインドセットに関する話題提供が良かったです。Confidenceを持つことが重要！

徳山氏の講演が一番判り易い内容であった。

(株)オリコンからの提案

猪爪氏の講演は具体的な自治体への支援の際の留意点が理解できた。

具体例が聞けて良かった（オリエンタルコンサルタンツ）

オリコン殿の発表で、ICT導入時には効果測定をしながら活用しないと陳腐化するという話は印象に残りました。勉強になりました。

猪爪氏の実例紹介が特に興味深かったが時間が少なかった。先進事例についてさらに話を聞ける機会を期待したい。

山梨県内でかかえるインフラ整備の問題・解決手段などを具体的に聞いたこと

パネルディスカッション全体

学校の選定（西村氏）から現場が大事といわれて印象的だった。そのとおり

日本の経済成長が伸びていない中でインフラの維持管理は経済を伸ばすためにも必要だという点

労働人口が増えているが高齢化によって実質生産力は低下しているということが問題。外国の効率が良い国（一人当たりのGDPの高い国）のほとんどは資源国。労働人口が増えても国土交通省に関わる業種の実質労働人口は低下している。ということに答えていない。

技術力を持った技術者を確保する。現場に出して経験を高める。

少子化が進む中、インフラが担う役割について生産性を上げる為に必要なことであるという内容が印象に残った。

質問されている2人目の方の発言していた内容が一番最もだと思いました。

インフラ整備に対する正当な評価をどう発信するかが大事

「見える化」が重要ということで実践していかなければならないと感じました。「見える化」の効果を活用することもしていきたいです。

点検の質、補修の補修困難さを回避

若手技術者を育成

予防保全も人と技術ということですが何についても人材が一番であること、教育と共有が必要。

道路維持管理をデータ化し計画を立てて可視化していくこと。

生産性、労働力、高速道路の利用率。予防保全の具体的プログラミングについて

今後のメンテナンスに係る課題、人材育成について

日本の経済状況、消滅自治体の考え方について

経済成長要因の一つに生産性上昇があることが理解できた。

日本のインフラに可能性を感じた。人材育成や地域住民との連携が今後求められると感じたが、そこをどうすればの話にならなかった。

■要望

人口減少とインフラの老朽化が最重要課題と思っている。AIやICTを利用した予測や長寿命化、効率的なシステムづくりを要望したい。

民間で参加ですが、どの公共団体が参加されたかを知りたい。（都道府県や市町村名くらいだけでも）次回は名簿があるとありがたい。

国交省の政策の方針についても尋ねたい。

■改善点指摘事項

第二部はよくわかりませんでした。時間はもう少し短くしてもらいた。パネリスト全員が話す必要はない。

なぜ年度末にやるのか、毎年不思議である。（CPDシステムよりお申込み者）

3月前半は自治体は定例議会の最中のため参加をあきらめた自治体もあると思われる。開催日程に配慮して頂き、早い時期の次回開催をお願いしたい。

セミナーの案内が遅い。三か月前にはアナウンスが必要。年度末に近い3月開催は自治体も業者も参加しづらい。この内容なら3月でなくても問題ない。夏頃がよい。

展示コーナーに関するアナウンス・紹介がどこかのタイミングでほしかったです。

議論と展示内容の関連性が分からなかった。

パネルディスカッションはパネリストから話を引き出せていなかったように感じた。

司会者をもっと聴者側にそった質問をすべき

■意見

人口減少について悲観的にならないという考え方には大いに賛同します。

維持管理予算の確保が緊急課題である

道路施設管理データベースの構築事例をテーマとしていただけるとまた参加したいです。

予防保全が良いことは分かるのですが、どれくらい効果があるのか定量的に（個々に）評価できるとなお良いと感じています。

設計者から点検者、点検のみの技術者⇒点検の質に関わる若手技術者育成が課題

予防保全に対する共通理解が進んでいない現状がよくわかった。インフラ整備のあり方を考えるきっかけになった

随時最新の動向を得る機会として利用したいです。

インフラ予算の削減現状に対して・・・講ずる必要がある。今求められる重要課題です。